平成20年度 予算について

「市の予算」とは、税金をやりくりする「家計簿」のようなものです。歳入は「収入」、歳出は「出費」と言い換えることができます。

市の予算も家計と同じように限度がありますので、きちんとした計画や方針に基づいて運用しています。

市の予算は、次のように大きく三種類の「会計」に分けることができます。

□**一般会計**…市の行政運営一般に使われるもの

□**特別会計**…国民健康保険や下水道事業など特定の目的のために事業を行うもの

□**企業会計**…水道や市立病院などの事業で収益をあげ独自に運営するもの

八代市には、一般会計のほかに十二の特別会計と二つの企業会計があります。

一般会計当初予算

今年度の予算は、昨年度に引き続き厳しい財政状況の中、行財政改革による取り組みを反映させ、歳出の徹底した見直しによる抑制と重点化を図っています。

その中で、八代市総合計画「前期基本計画」の重点プロジェクト5項目（①活力ある産業プロジェクト②人が集まるまちプロジェクト③子どもが健やかに育つプロジェクト④良好な環境を未来へつなぐプロジェクト⑤安全安心なまちプロジェクト）のそれぞれの施策に力を入れ、やすらぎと活力にみちた魅力かがやく元気都市「やつしろ」を目指しています。

平成 20 年度　八代市の予算　896 億 2,722 万円

会計名	H20 年度予算	H19 年度予算	対前年度比(%)
一般会計	490 億 5,230 万円	501 億 9,820 万円	△ 2.3
特別会計	388 億 1,091 万円	509 億 6,266 万円	△ 23.8
国民健康保険	179 億 5,718 万円	182 億 9,074 万円	△ 1.8
老人保健医療	15 億 65 万円	155 億 580 万円	注 1　△ 90.3
後期高齢者医療	15 億 1,272 万円	－	注 1　新規
介護保険	104 億 1,459 万円	100 億 8,324 万円	注 2　3.3
八代圏域介護認定審査事業	－	4,909 万円	注 2　廃止
公共下水道事業	65 億 5,340 万円	59 億 9,540 万円	9.3
簡易水道事業	3 億 1,685 万円	5 億 9,123 万円	△ 46.4
交通災害共済事業	－	775 万円	注 3　廃止
農業集落排水処理施設事業	1 億 1,235 万円	1 億 668 万円	5.3
浄化槽市町村整備推進事業	6,995 万円	4,979 万円	40.5
ケーブルテレビ事業	2 億 9,145 万円	2 億 683 万円	40.9
診療所	8,106 万円	7,541 万円	7.5
久連子財産区	36 万円	36 万円	0
椎原財産区	35 万円	34 万円	2.9
企業会計	17 億 6,401 万円	16 億 3,536 万円	7.9
水道事業会計	9 億 5,860 万円	8 億 4,448 万円	13.5
病院事業会計	8 億 541 万円	7 億 9,088 万円	1.8
全ての予算	896 億 2,722 万円	1,027 億 9,622 万円	△ 12.8

※**注 1**「老人保健医療」は制度の変更により、平成 20 年度から「後期高齢者医療」になりました。それと同時に、今まで市町村から支給していた医療費が熊本県広域連合から支給されることになったため、90%の減額になりました。

※**注 2**「八代圏域介護認定審査事業」は氷川町との共同設置の廃止に伴い廃止になりました。なお、本市の介護認定審査事業は「介護保険」の事業として継続されます。

※**注 3**「交通災害共済事業」は平成 17 年の合併時に、八代市の直営から民間へと切り替えられていましたが、保険金支払い事務のため、平成 19 年度まで予算がありました。それが平成 19 年度で完了したため廃止になりました。

予算については、市のホームページでもお知らせしています。行政の仕事は、皆さんの税金で賄われています。

「まちづくりは人づくり」ともいいます。住んでいいまちと思える八代市にするためにも、皆さんも市政に積極的に参加しましょう。

問合せ　財政課 ☎ 33 － 4106　E メール zaisei@city.yatsushiro.lg.jp

平成 20 年度主要事業

1「活力ある産業プロジェクト」

八代港整備事業負担金	2 億 2470 万円
八代産業元気アップ事業 (利子補給事業)	625 万円
畳表張替助成事業	833 万円
企業誘致対策事業	800 万円

2「人が集まるまちプロジェクト」

新八代駅周辺整備事業	2 億 5800 万円
広域交流地域振興施設整備事業	2 億 1000 万円
日奈久温泉センター施設整備事業	2 億 7250 万円
スポーツ拠点づくり推進事業 (全国小学生バドミントン大会)	788 万円
中心市街地活性化対策事業	398 万円

3「子どもが健やかに育つプロジェクト」

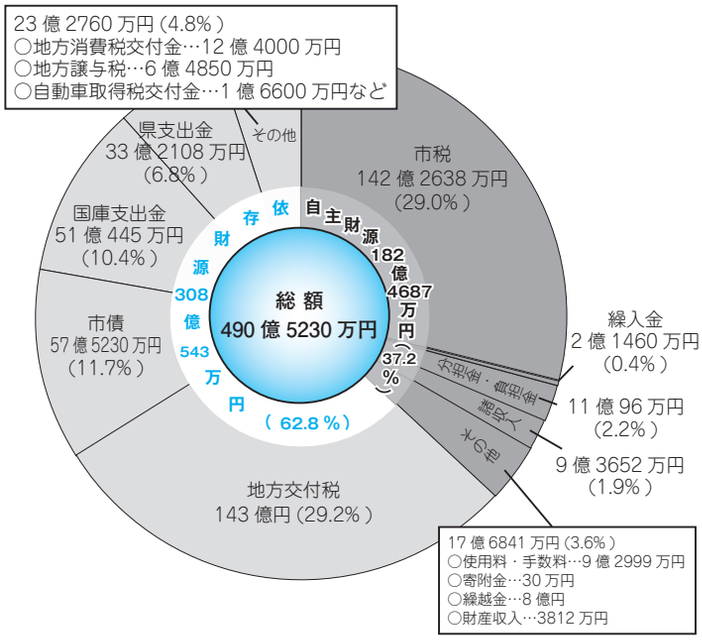
こどもプラザすくすく事業	721 万円
妊婦健康診査事業 (2 回→ 5 回に拡大)	3002 万円
乳幼児医療費助成事業	1 億 8500 万円
障害者施設整備事業	3 億 2754 万円
第 3 子以降 3 歳未満児保育料無料化事業	1237 万円

4「良好な環境を未来へつなぐプロジェクト」

環境基本計画策定事業	115 万円
地球温暖化防止対策事業	20 万円
ダンボール箱使用生ゴミ堆肥化推進事業	81 万円

5「安全安心なまちプロジェクト」

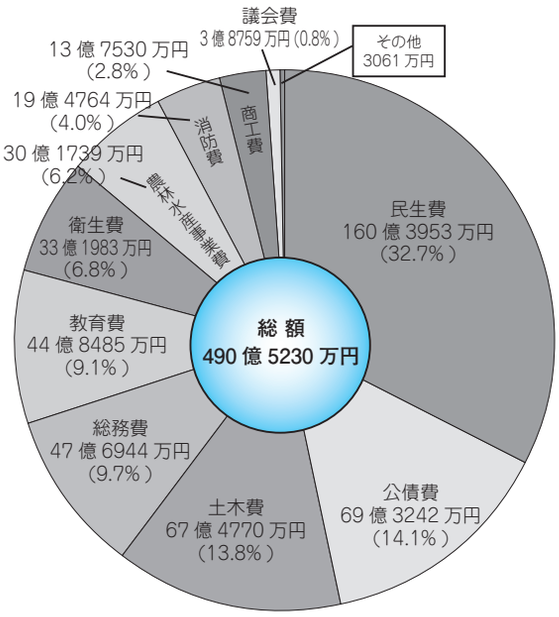
防犯灯整備事業	852 万円
洪水・高潮ハザードマップ策定事業	522 万円
民間建築物耐震診断事業	160 万円
安全安心まちづくり基金活用事業	356 万円



歳入の構成

	歳入の種類	H20 年度 (万円)	H19 年度 (万円)	対前年度比 (%)
自主財源	市税	1,422,638	1,406,681	1.1
	繰入金 (※1)	21,460	91,274	△ 76.5
	分担金・負担金 (※2)	110,096	108,162	1.8
	諸収入 (※3)	93,652	110,651	△ 15.4
	その他	176,841	203,399	△ 13.1
依存財源	地方交付税	1,430,000	1,370,000	4.4
	市債 (※4)	575,230	560,060	2.7
	国庫支出金 (※5)	510,445	531,867	△ 4.0
	県支出金 (※6)	332,108	384,866	△ 13.7
	その他	232,760	252,860	△ 7.9
	合　計	4,905,230	5,019,820	△ 2.3

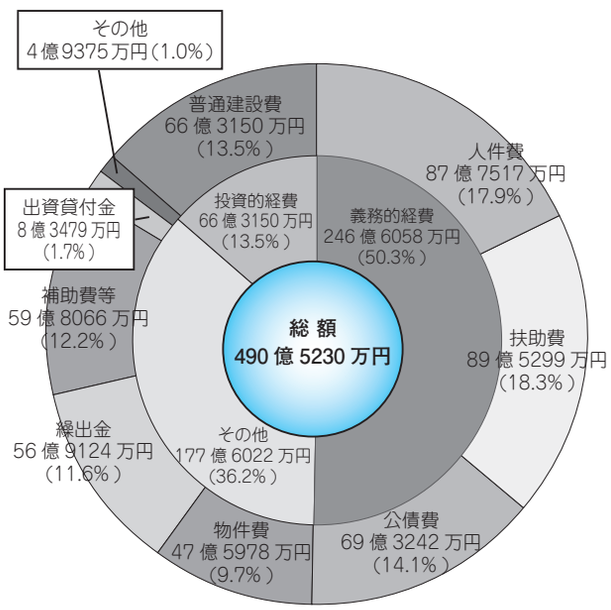
※ 1 繰入金…市に入ってくるお金の全てを歳出に充てても足りない金額を貯金から引き出すもの
※ 2 分担金・負担金…特定の事業経費に充てるためその経費の全部または一部を徴収するもの
※ 3 諸収入…収入の性質でどの科目にも含まれないもの
※ 4 市債…事業を行うために借り入れるお金
※ 5 国庫支出金…国からの負担金や補助金・委託金
※ 6 県支出金…県からの負担金や補助金・委託金



歳出 (目的別) の構成

費　目	H20 年度 (万円)	H19 年度 (万円)	対前年度比 (%)
民生費 (※1)	1,603,953	1,469,631	9.1
公債費 (※2)	693,242	633,450	9.4
土木費	674,770	713,052	△ 5.4
総務費 (※3)	476,944	521,932	△ 8.6
教育費	448,485	472,709	△ 5.1
衛生費 (※4)	331,983	454,890	△ 27.0
農林水産業費	301,739	348,670	△ 13.5
消防費	194,764	211,111	△ 7.7
商工費	137,530	152,686	△ 9.9
議会費	38,759	38,754	0
その他	3,061	2,935	4.3
合　計	4,905,230	5,019,820	△ 2.3

※ 1 民生費…高齢者や障がい者への福祉対策や子育て支援などに使われる費用
※ 2 公債費…公共施設整備などのために借り入れられたお金を返済する費用
※ 3 総務費…市役所の運営のための基本的な費用や地域振興に要する経費など
※ 4 衛生費…ごみやし尿を処理したり、市民のがん検診や各種の予防接種などに使われる費用



歳出 (性質別) の構成

費　目	H20 年度 (万円)	H19 年度 (万円)	対前年度比 (%)
人件費	877,517	944,734	△ 7.1
扶助費 (※1)	895,299	906,393	△ 1.2
公債費 (※2)	693,242	633,450	9.4
物件費 (※3)	475,978	518,494	△ 8.2
繰出金 (※4)	569,124	639,801	△ 11.0
補助費等 (※5)	598,066	532,420	12.3
出資貸付金	83,479	85,551	△ 2.4
その他	49,375	49,085	0.6
普通建設事業費	663,150	709,892	△ 6.6
合　計	4,905,230	5,019,820	△ 2.3

※ 1 扶助費…障がい者、児童などに対する医療費援助や諸手当、生活保護など
※ 2 公債費…市が借り入れられた地方債の元金・利子および一時借入金の利子
※ 3 物件費…賃金や事務用品など消費的性質の経費など
※ 4 繰出金…一般会計と特別会計、または特別会計相互間で支出される経費
※ 5 補助費等…八代広域行政事務組合負担金、各種団体運営補助金など